

日本の知恵、  
プラスチックの知恵

## 温かな親心も包んだ、 藁の揺り籠

山形県鶴岡市の「いづめこ人形」は、往時の子育てに使われた揺り籠をかたどった郷土玩具。昭和40年代の初めくらいまでは、この藁で編んだ籠に赤ちゃんを座らせて睦道などに置き、母親たちは農作業に精を出していました。「いづめこ」とは、本来はご飯の保温のための藁製の「飯詰め籠」を活用したものです。保温性のある藁籠に、ねんねごと子どもを包んで座らせました。地方によって「いずめこ」「いじこ」などさまざまな呼び名があり、秋田の方では籠の下に「いずめぼー」と呼ぶ棒をとりつけ、揺する仕掛けをしたものもあつたそうです。

母親は、この小さな応援団の泣き声に元気をもらい、時には農作業の手を休めて授乳する、畑の周りでは命を育てるそんな営みがありました。親が子どもを守り育てるように、「sumius」は医療を支える住友ベークライトのブランド。生命を守るテクノロジーで、ひとりひとりの笑顔のパートナーでありたいと願っています。



いづめこ人形 © 鶴岡市観光物産課

# いづめこ

 **sumius**  
Your smile is our success



プラスチックのパイオニア  
 **住友ベークライト株式会社**

医療機器事業部

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル  
TEL:03-5462-4111 FAX:03-5462-4873 <http://www.sumibe.co.jp>